

県営 農村地域防災減災事業（ため池整備）

小竹ため池地区

令和3年度竣工



富山県高岡農林振興センター



小 矢 部 市



小 矢 部 市 土 地 改 良 区

水と土を繋ぐ
おやべ
水の文化センター

（令和3年12月発行）

1. 改修の経緯

小竹ため池は、小矢部市の北蟹谷地域に位置し、大正 10 年（1921 年）の堤体築造から約 100 年が経過している。堤体の上下流法面勾配は平均 1:1.6 程度であり、標準勾配に対して急であるために安定性を欠いており、また、堤体上流法面では波浪による侵食が進み、断面変化が著しい。そして、左岸にある取水施設のコンクリート部では、骨材の露出による強度不足が危惧されており、また、池底堆積土砂により埋没した底樋ゲートでは、全閉状態から操作不能に陥っている。

したがって、今後、豪雨・地震等の外的要因が加われば、ため池決壊やため池施設の機能が失われる危険性が極めて高く、下流の農地や周辺集落に多大な被害をもたらす危険性が懸念されるため、早急にため池堤体及び付帯施設の改修を行う必要があった。

このことから、平成 30 年度（2018 年度）に県営農村地域防災減災事業（ため池整備）として着手し、令和 3 年度（2021 年度）に完了した。本事業のため池改修は、災害の発生を未然に防止するとともに、安定的な農業経営を確保することを目的に実施された。

【改修前のため池状況】



ため池全景



堤体上流法面（法面浸食）



取水施設（全景）



取水施設コンクリート部
（骨材の露出）



底樋ゲート（埋没）

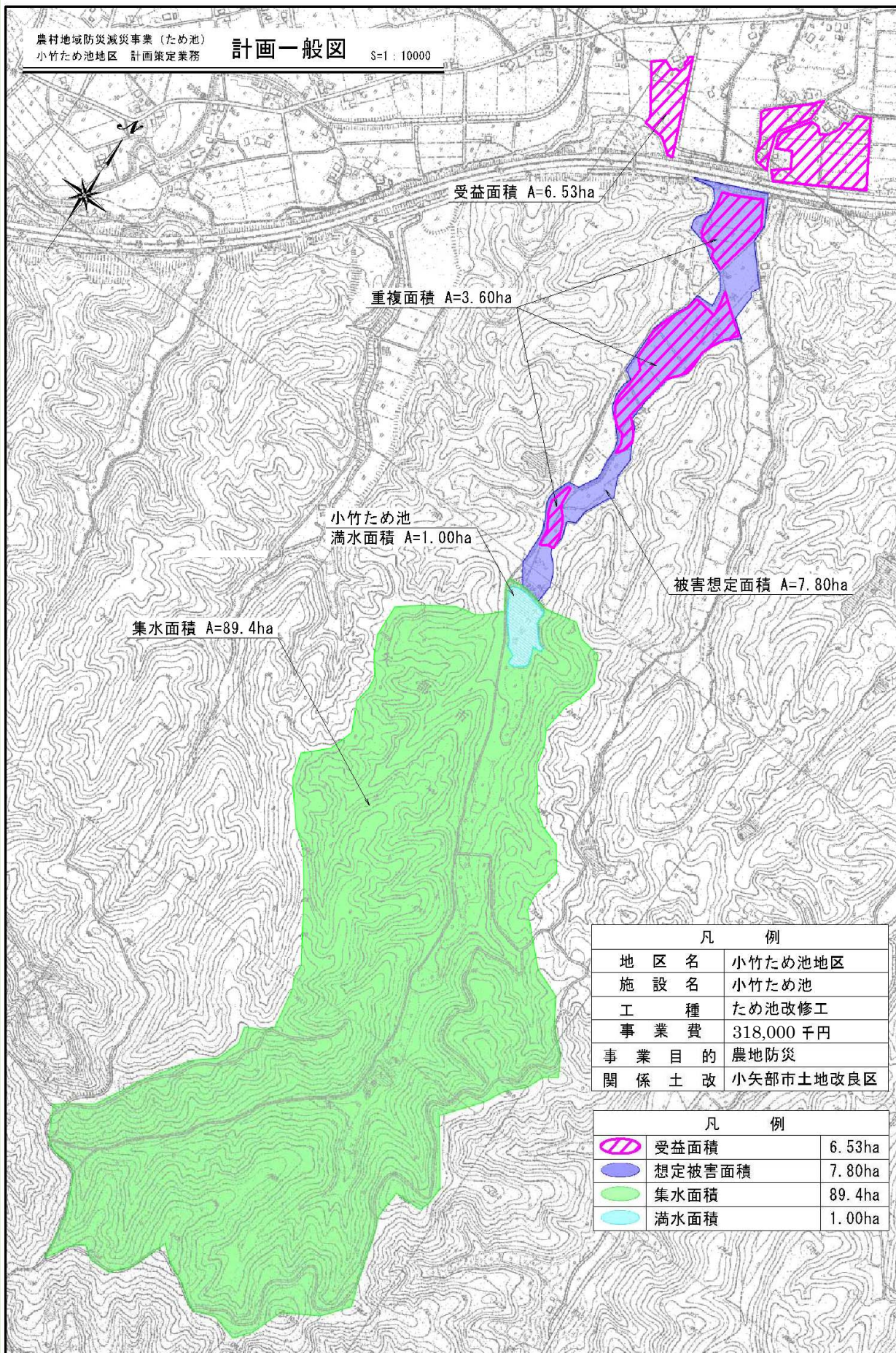


洪水吐



堤防天端

2. 位置図及び受益範囲

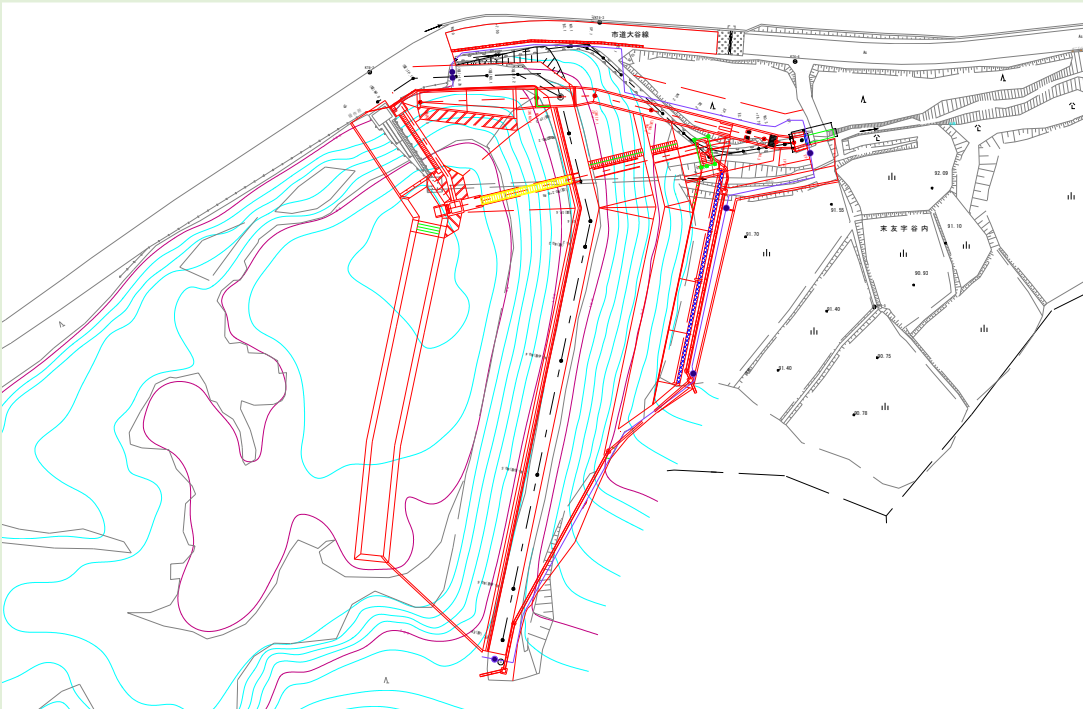


3. 計画概要及び計画図

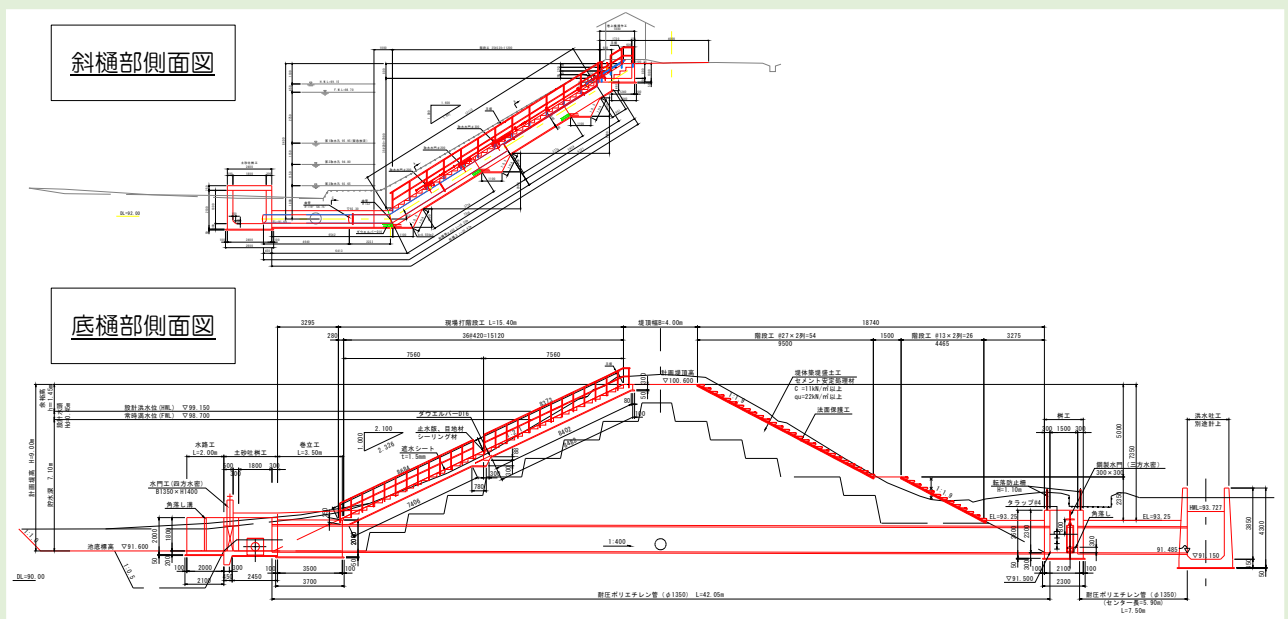
ため池計画概要

項目	内容
堤体	型式：表面遮水型（遮水シート（塩ビ）、布製型枠） 堤高 9.70m 堤頂幅 4.0m 堤長 97.90m 貯水深 7.10m
洪水吐	型式：側水路式 延長 65.69m 洪水量 10.31m ³ /s
取水施設	流入部：斜樋型 鋼管巻立 土砂吐水槽部：土砂吐ゲート SUS304 四方水密 1,350mm×1,400mm 底樋部：高耐圧ポリエチレン管φ1,350mm 延長 49.55m
貯水量	最大貯水量：27,100m ³
標高	E.L. (m)：堤防天端 100.60m 計画洪水位 99.15m 最大貯留水位 98.70m

計画平面図



横断面図



4. 事業内容

(4-1) 事業概要

項目	内 容
所 在 地	富山県小矢部市 末友地内
事業名及び地区名	農村地域防災減災事業（ため池整備） 小竹ため池地区
事業期間	平成30年度～令和3年度
受益面積	6.53ha
事業費	318,000千円
負担割合	国55% 県35% 市10% 受益者0%
目的	かんがい 灌漑
改修する施設	堤体工、洪水吐工、取水施設工（斜樋、底樋）、付帯施設
事業主体	富山県（高岡農林振興センター）
管理主体	小矢部市土地改良区（末友地区）
関係河川	1級河川 小矢部川水系 渋江川

(4-2) 工種及び事業費

工 種	内 容	事業費（円）
工 事 費		297,945,981
・ ため池改修工	堤体工、洪水吐工、取水施設工、付帯施設工他	275,793,100
・ 取水施設工	取水施設（斜樋）、手摺	12,274,900
・ 整備工	整備工（安全施設、舗装復旧、採土地整備等）	9,877,981
測量設計費	土質調査、測量設計、施設台帳	19,354,160
用地補償費	用地買収、用地借上げ	699,859
計		318,000,000

(4-3) 事業経過

年 度	内 容	備 考
平成29年度	法手続き（同意徴集）	
平成30年度	測量設計 土質調査	(株)上智 ダイチ(株)
令和元年度	用地買収、用地借上げ 堤体改修工事 取水施設製作据付工事	(株)大谷組 (R元～R2) 水機工業(株) (R元～R2)
令和2年度	用地借上げ 堤体改修工事 取水施設製作据付工事 堤体改修その2工事	(株)大谷組 (R元～R2) 水機工業(株) (R元～R2) (株)大谷組 (R2～R3)
令和3年度	用地借上げ 堤体改修その2工事 堤体改修その3工事 整備工事 施設台帳	(株)大谷組 (R2～R3) (株)大谷組 (R3) (株)大谷組 (R3) 富山県土地改良事業団体連合会

5. 改修後のため池状況

(5-1) 全景



(5-2) 洪水吐



(5-3) 底樋



(5-4) 斜樋



(5-5) 堤防天端、堤防法尻



